



「資源循環型社会」をつくるための3R

Reduce リデュース

【発生抑制】

出てくるごみをできるだけ減らす。

Reuse リユース

【再使用】

使い終わったものを、できるだけ繰り返し使う。

Recycle リサイクル

【再生利用・熱回収】

再使用できないものは、原材料として利用し、再生利用できないものは、その熱エネルギーを利用する。



▲役場内でもゴミの分別をはじめ、「資源循環型社会」に向けた3Rを実践中です。職員の制服や作業着は、ペットボトルを再利用した物を、コピー用紙やトイレットペーパーは再生紙、その他の事務用品もエコマークの付いた物を多く採用しています。また、封筒の再利用、庁内文書の裏紙使用など、できる限りゴミを生まない工夫を身近なところから始めています。休み時間には使用スペース以外は電気を消し、庁舎全体で省エネにも努めています。

私たちは、たくさん「モノ」に囲まれて生活しています。たくさん「モノ」を使い、捨てる、豊かで便利な暮らしは、一方で大量の資源やエネルギーを消費し、ごみを排出し、環境に負荷を与えます。「モノ」を大量に生産・消費・廃棄する「一方通行の社会」から、人や環境にやさしい「資源循環型社会」に変えていくために、私たちができることに皆で取り組んでいきませんか。

【問合せ】町民環境課生活環境班 電話 83-12255

みんなできつくるっ！

資源循環型社会

現在の環境問題に対する解決策の一つとして、限りある資源を有効活用することは必要不可欠なことです。そのため、21世紀の環境と経済の循環型社会の実現に向けた方向性を明らかにする「循環型社会形成推進法（循環基本法）」や「ペットボトル・その他プラスチック製容器包装などの資源ゴミに対する「容器包装リサイクル法」、テレビや冷蔵庫などの特定家電製品などを対象にした「家電リサイクル法」など、さまざまな法律による対応が図られています。町としても、ゴミの減量化・資源化を進めるため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に基づき計画的な事業推進に努めています。そこで、環境に配慮した資源循環型社会の構築のため、ゴミの分別についてより大きな関心・意識を持っていただけるよう啓発活動を強化していきます。

資源回収については、平成15年度から始まった「その他プラスチック製容器包装」の分別収集等で皆さんにご協力いただき、平成11年度に比べ19%の回収量増加と一定の成果がみられました。しかし、まだ焼却処分される可燃ゴミの中にも、リサイクルできる「その他プラスチック製容器包装」などが含まれているのが現状です。

計画では、より一層のリサイクルを進めるために、再利用可能な資源（新聞・雑誌・カン・ビン・ペットボトルなど）に対し、平成16年度を基準として、計画策定から5年後に当たる平成22年度には、町民一人当たり20%増とする資源化目標を定めました。資源化を推進するための施策として、既存のリサイクル制度の見直しを行い、さらなる資源化を推進していきます。

「資源循環型社会」は、皆さん一人ひとりの協力なしには成り立ちません。ゴミの削減、資源の有効利用に向けてご協力をお願いします。

応援します。

リサイクル活動団体(集団資源回収)

本町におけるリサイクル活動登録団体は、活動が盛んだった平成6年度当時の22団体から、少子高齢化を受け、子ども会等の登録数が減り、現在では17団体に減少しています。

リサイクル活動に、町民の皆さんが地域活動として行っている資源回収があります。ゴミの資源化に対する啓発はもちろんのこと、回収時に大人から子どもまでの交流の場が生まれることで、隣近所さらには地域におけるコミュニケーションの形成、防犯など地域のつながりに大きな役割を果たしています。

そこで、従来は、回収量1kg当たり5円の奨励金を町から登録団体に助成していましたが、今年度から1kg当たり7円の奨励金を助成することとしました。活発な地域活動に役立てていただくと共に、資源回収量の増加につながると期待しています。

なお、リサイクル活動団体の登録については、随時募集していますので、町民環境課生活環境班までお問い合わせください。

活動団体の声

リサイクル活動登録団体を代表し、活発な活動を行っている「仲町屋子ども会」会長西山勝利さんにお話を伺いました。

「仲町屋子ども会では、2か月に一度のペースで資源回収を行っています。少子化の影響で子どもの数が減っているなか、資源回収代や町の奨励金は、会の運営や行事開催のための貴重な活動費となっています。

資源回収には、自治会や子ども会OBの皆さんにも協力していただき、地域の団結力に助けられているなあと感じます。活動を通して、子どもたちも『物をすぐには捨てずに大切に使う。なるべくゴミを出さないようにしよう。』など、ゴミに対する意識が変わってきたように思います。町や地域と連携しながら、今後も引き続き子どもたちと一緒に、ゴミのないきれいな町、地域づくりに向け、活動していきたいと思っています。」



▲酒匂川統一クリーンキャンペーンに参加した「仲町屋子ども会」西山会長と子どもたち

ご利用ください。町のリサイクル助成制度

【問合せ】
町民環境課生活環境班 ☎83-1225

利用者の声



矢口 聖一さん
矢口 理恵さん (中沢自治会)

矢口さんのお宅では、昨年自宅のリフォームに併せ、以前から使っていたと考えていた電動式生ゴミ処理機を購入したそうです。

「衛生面や臭いなどが気になっていたので、生ゴミ処理機を購入しました。食事の後片付けの際、処理機に生ゴミを入れるだけの手軽さで、堆肥もほとんど臭いしません。ゴミの減量にも結びつき、20リットルのゴミ袋で間に合うようになりました。今では生活に欠かせない必需品です。町の助成制度も助かりました。お友達にも「どうしようかな」と迷っている方にも、生活の中に気軽に取り入れられるゴミの減量法としてぜひ勧めたいと思います。」

ゴミや環境問題などに高い意識を持つ矢口さん。お二人の姿をみて、お子さんもゴミの分別など自然に協力をしてくれるようになったとか。自然体で取り組む姿勢やお話に教えられることがたくさんありました。

使ってみませんか? 「電動式生ゴミ処理機」

家庭で発生する生ゴミを堆肥化したり、水分を取り除くことで、ゴミ自体の減量を図ることが出来る機械を購入する方に対し、町では購入費の一部を助成する事業を推進しています。この事業は、平成8年度から実施しており、平成17年度末までに79基を助成し、多くの方にご利用をいただいています。助成を希望する方は、機械購入前に申請していただき、町から交付決定を受けた後、購入していただきます。申請者からの実績報告書の提出後、購入費の2分の1(最高限度額3万円)が助成されます。

利用者の声



内藤 京子さん
(宮前自治会)

内藤さんのお宅では、町の制度を利用して、2年前にせん定枝リサイクル機器を購入したそうです。ミカン園を営んでいることもあり、木のせん定で多くの木や枝が出るため、それらを細かく砕いてチップ化するリサイクル機器が、年間を通じ大活躍しているとのこと。

「以前からせん定した枝葉を、自分たちで刻んで燃えるゴミとして出したりしていましたが、機械を利用すると、短時間で元の量の20分の1ほどになり、畑にまくなどしてゴミとして出すことがなくなりました。音が少々うるさいですが、機械は女性の方でも手軽に扱えます。うちでは、木や枝だけでなく、悪くなった野菜クズを細かくするのにも使っています。仕事として農業に携わっているのでも、みかん園にしても畑にしても、やはり良い土づくりが大切だと思います。チップや野菜クズなど、自然のものが堆肥となった豊かな土壌がみかんの生育にも効果的なようで、オーナー一園のお客様にも『おいしいミカンが実った』と喜んでいただいています。」

土や花木と触れ合う仕事をされている内藤さんのお話から、環境に負荷をかけず、自然と共に日々過ごしていってほしい様子が伝わってきました。

お悩み解決! かさばる木・枝を砕いてチップ状に「せん定枝のリサイクル」

庭木などのせん定枝を、燃えるゴミとして出すだけでなく、資源として活用しませんか。

5月15日の広報まつだおしらせ号に掲載したとおり、町では町民の皆さんがせん定枝を堆肥としてリサイクルできるよう開成町リサイクルセンターと契約しました。

【開成リサイクルセンター】

場所・連絡先	開成町金井島2218-1 ☎85-5020
搬入基準	長さ200cm×太さ10cm以下 根・金属・ゴミ・土等の混入は不可
搬入方法	直接または引き取り(有料)
料金	1kg当り23円(引き取りは別料金)

また、剪定枝をチップ化し、畑などの園内通路などに散布し再利用するリサイクル機器を購入する方は、電動式生ゴミ処理機と同様の方法で申請していただくと、購入費の一部助成(購入費の2分の1、最高限度額5万円)を受けることができます。

利用者の声



原野 純子さん
(湯の沢自治会)

原野さんのお宅では、町の制度を利用して、自宅に7年前からコンポストを設置しています。

導入のきっかけは、台所の生ゴミやペットの糞の処理を考えてのことだったのですが、実際利用してみても思っていた以上に便利なものだと実感しているそうです。

「魚をさばいた時や夏の暑い時期など、回収日に生ゴミを出すまで臭いが気になっていましたが、設置してからはコンポストに入れ、土をかければすぐに処理ができ、大変助かっています。堆肥は庭にまいたり、花の肥料に活用しています。栄養たっぷりの肥料のせいか、土の中に肥えたミズが増えました(笑)。コンポストでの生ゴミ処理、ペットボトルなどのプラスチックゴミの分別収集開始もあって、今ではゴミ収集日に出す可燃ゴミが、週に1度、20リットルのゴミ袋1個分で済むようになったんですよ。」

コンポストの活用以外にも、さまざまな工夫をしながら、楽しくゴミの減量に取り組んでいらっしゃる原野さんのお話には、『環境にやさしい生活のヒント』がたくさん詰まっていました。

手軽にゴミ減量 「コンポスト(堆肥化容器)」

「コンポスト」とは、電動式生ゴミ処理機と同様に生ゴミを堆肥化する容器で、家の外に設置するタイプです。平成3年度から、年1回、町の広報で町民の皆さんに募集を行い、当選者には1年後にアンケートを記載していただいた後、無償でお譲りしています。平成17年度末までに471基の利用がありました。利用者の多くの方は、畑などの隅にコンポストを設置し、家庭から出される生ゴミを堆肥化し、肥料として使用されています。

※今年度の募集は、10月頃の広報まつだおしらせ号に掲載予定です。

地域の河川をきれいに

～5月21日(日)

酒匂川統一美化クリーンキャンペーン～



5月21日(日)、「平成18年度酒匂川統一美化キャンペーン事業」として、酒匂川・川音川周辺の清掃を行いました。

松田地区子ども会、松田地区自治会や環境美化推進委員、松田ライオンズクラブ、酒匂川漁業協同組合など、子どもから大人まで521名の皆さんに参加していただきました。

2時間ほどの作業で、各自が手にしたごみ袋はほぼいっぱいになり、河川周辺もすっかりきれいになりました。私たちが住み続ける地域の環境美化を、日ごろから皆で心がけていきましょう。



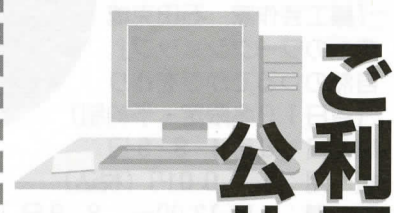
「公共施設利用予約システム」ってなあに？

「公共施設利用予約システム」は、コンピュータや電話を活用して、公共施設の利用手続きや情報を提供するシステムです。公共施設に設置している窓口端末や家庭や職場のパソコンや携帯電話からインターネットを通じて、また固定電話等から音声案内を通じて、施設の空き状況確認、利用予約の申込み、各種情報を入力することができます。

町では、このシステムを活用した町民文化センター・町立公民館全ての部屋の利用予約を行っています。（ただし、大ホールおよび楽屋は除く）家や外出先からも、手軽に施設の予約ができるこのサービスをぜひご利用ください。

松田町のホームページから <http://town.matsuda.kanagawa.jp>
共同運営サービスホームページから <http://www.e-kanagawa.lg.jp>

インターネットで
利用できます！



ご利用ください。電子申請・届出、公共施設利用予約サービス

その② 公共施設利用予約サービス

町では、各種申請や届出などの行政手続きや公共施設利用予約など、住民の皆さんのサービス向上を図るため、自宅や職場などのパソコンから申請等ができるサービスを行っています。前回の電子申請・届出サービスに続き、今回は公共施設利用予約サービスについてお知らせします。

【問合せ】生涯学習課町民文化センター班 ☎83-7021



施設予約の流れ

①まず、e-kanagawa公共施設利用予約システムを利用するための利用者登録を行います。

<登録窓口>

町民文化センター ☎83-7021
火～土曜日 8:30～21:00
日・祝祭日 8:30～17:00

※休館日：月曜日

<登録に必要なもの>

- ・本人確認できるもの（運転免許証・学生証など、なるべく顔写真付のもの）
- ・団体登録の場合、登録メンバー全員の氏名・住所・連絡先等の記入が必要になります。

②登録すると9桁のカード番号とパスワード、暗証番号が発行され、以下の4つの方法で施設の予約・取り消し等を行うことができます。

(1) 窓口端末 町民文化センター1階事務室前に設置されています。タッチパネル式で、画面に触れて予約等を行います。

(2) インターネット 公共施設利用予約システムのアドレスを (<http://yoyaku.e-kanagawa.lg.jp/>) 入力し、案内に従い操作してください。

(3) 携帯電話 携帯電話から公共施設利用予約システムのアドレスを (<http://yoyaku.e-kanagawa.lg.jp/m/>) 入力し、案内に従い操作してください。

(4) 音声案内 ご自宅の電話、携帯電話等から公共施設利用予約システム音声応答電話番号（045-912-9721）に電話をかけ、案内に従い操作してください。ただし、音声案内で予約した場合、付帯設備や備品の予約は出来ませんのでご注意ください。

③利用当日、使用料がある場合は町民文化センター等の施設を利用する前に事務室で支払いを済ませてください。

※町民文化センター大ホール・楽屋を利用したい場合は、町民文化センターまで直接ご連絡ください。その他、利用方法や不明な点などは、お問い合わせください。

(町民文化センター班 ☎83-7021)

体験から学ぶ

「食」の大切さ



松田小学校、寄小学校では、子どもたちの「食」「農」に対する関心を高め、子どもたちが自分の食について自ら学び、考え、調べ、健全な食生活を実践するための、「食育」に力を入れています。

私たちが生きることと深く結びついている「食」。その大切さを理解するため、各校で行われている取り組みについて紹介します。

【問合せ】教育課☎83-7023

松田

小学校では、「総合的な学習の時間」に児童たちが学級農園や借地農園で野菜等の栽培を行っています。種まきや苗植えをするところから始まり、草取りをしたり、肥料をまいたりと手をかけて育てています。昨年はナスやピーマン、ミニトマト、さつまいも、町内のみかん園のみかんなどを栽培し、収穫物は天ぷらや夏野菜カレー、さつまいもご飯など、給食の食材として利用されました。

5月16日には、1年生の児童が校内の学級農園にピーマンとミニトマトの苗を植えました。丁寧に苗を植え、水遣りをした子どもたちは、「大きくて甘いトマトができるといいな」「何色のピーマンができるかなあ」と野菜の成長を楽しみにしていました。先生に伺ったところ、栽培や収穫の体験を通じ、自分たちが口にする食べ物の成り立ちや収穫までの苦労を知り、また給食等で「自分たちが作ったもの」が出されることで、今まで嫌いだっただ野菜が食べられるようになるなど、子どもたちの「食」への関心や食べ物を大切にする気持ちがより強くなったと感ずるそうです。野菜等の栽培体験は、子どもたちの心に大きな影響をもたらしています。



◀学級農園に、1年生の児童たちがミニトマトの苗を植える

寄

小学校では、5年前から学校近くの地域の方の畑を借りて、学校農園やワラビ園をつくり、児童たちがさまざまな農作物を育てています。平成17・18年度は、松田小学校と共に県の「学校給食を活用した地産地消推進事業」の食育推進協力校になっていることもあり、さらに活発な活動を行っています。

5月18日には、1年生が収穫したワラビが、ワラビご飯とし

▼「農園で採れたワラビ、おいしいな。」



て給食に出されました。子どもたちは、自分たちが日ごろから熱心に世話をしている農園の作物が給食に出されたので、「おいしい」と笑顔で話しながら、ご飯をほおばっていました。

農園活動の他にも、地域の特産品（お茶・しいたけなど）について「総合的な学習の時間」を使い、長期間をかけ学んでいます。お茶については、お茶工場の見学やお茶摘体験、しいたけについては原木の駒打ちから管理・収穫まで、実際の体験や生産に関わる農家の方々との交流を通じ、「食」に関する知識や興味が深まるだけでなく、子どもたちの心に郷土に対する愛着と誇りが育ったことが大きな収穫ですと先生はおっしゃっていました。今年も引き続き、「食」への取り組みに力を注いでいくそうです。

フェスティバル
期間限定!

ハーブ館工房

「藤工芸作家 石田克成
先生のワークショップ」
自然のつるでかごを作り

(各日10名限定・予約制)
開催日：6月4・8・9日
費用：1,500円(税込)

時間：4日13:00～ 8・9日10:00～
※その他の定期教室も好評開催中です。詳細は、最終面ハーブ館工芸教室の欄をご覧ください。



春のハーブ フェスティバル

6月3日(土)～11日(日)

9:00～17:00

【問合せ】松田山ハーブガーデン

☎ 85-1177



子どもにふるさと鉄道

時間：10:40～15:35

※土日のみ運行、雨天中止

料金：大人300円、小人200円

期間中のイベント

「香りの体験コーナー」
当日予約なしで参加できます。

時間：11:00～14:00

*夏に向けてのエアフレッシュナー
(不定期開催) 1,000円(税込)

*私だけの香りのケーキ 500円(税込)



ルバーブのジャム作り

ルバーブはタデ科の一種で、ジャムやお菓子づくりに適したハーブです。オリジナルの手作りジャムをお土産にいかがですか。

(主催：松田ハーブ研究会)

開催日：6月3日～11日

費用：300円

時間：11:00～14:00

場所：ハーブ館駐車場



ハーブ館レストラン

ハーブガーデンで採れた新鮮なハーブを使ったパスタ、サラダなどをお楽しみください。

営業時間：10:00～16:30

(16:15オーダーストップ)

ランチタイム 11:00～15:30

- ☆メニュー ・あざりとタイムのパスタ
- ・スパイスたっぷり辛口ビーフカレー
- ・ケーキセット
- ・オリジナルハーブティーなど

松田山特産品コーナー

ハーブの苗、ハーブクラフト、新鮮野菜等の販売。その他にも、多数の出店があります。

新緑の季節に花めぐり

あしがら花紀行

「松田山ハーブフェスティバル」と同期間、開成町では「開成あじさい祭」、南足柄市では「南足柄ハナアオイまつり」が開催されます。ちょっと足を伸ばし、足柄地域の花めぐりを楽しんでみてはいかがでしょうか。

レンタサイクルで酒匂川流域を走りませんか

期間：6月3日～11日、17日、18日 ※雨天中止

酒匂川流域の住民の皆さんと県、2市5町では「酒匂川流域の交流ネットワーク会議」を設立し、地域活性化に向けた新たな都市づくりを進めています。その取り組みの一つとしてイベントに合わせ、「自転車活用の推進」に向けた自転車の貸し出しを行います。

期間中、町内・近隣市町に貸出・返却場所が設置され、どなたでも利用することができます。のんびりふらっとレンタサイクルでお出かけしてみませんか。

☆貸出・返却場所 JR松田駅南口、小田急線開成駅、大雄山線大雄山駅、開成町・あじさいの里入口(返却のみ：小田急線栢山駅)

☆利用時間 貸出時間 10:00～16:00 返却時間 ～17:00まで

☆利用料金 大人200円、小人100円

【問合せ】町企画財政課 ☎83-1222、県都市計画課 ☎090-1769-1067

URL <http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/tosikeikaku/sakawa/index.htm>



「ファミリー・サポート事務局」が併設される「松田町子育て支援センター」は、子育て中の方が無料でお子さんと一緒に自由に過ごせる場です。子育てに関する質問や悩みがある時は、子育てアドバイザーが相談に乗ります。ぜひ、お気軽にお子さんと一緒に遊びに来てください。

<子育て支援センター利用案内>

○利用時間

- * フリースペース 月～金 10:00～15:00
- * ランチルーム 月～金 10:00～13:00
- * 問合せ・相談 月～金 9:00～16:00

○お休み 土・日・祝祭日、年末年始、夏期休暇等

お子さんと一緒に遊びに来てね!

子育て支援センター

(問合せ) ☎83-3088

☆☆あかちゃんひろば開催中☆☆

子育て支援センターでは、1歳くらいまでのお子さんと保護者の方を対象に「あかちゃんひろば」を開催しています。育児相談、友達づくりなど気軽に参加してみませんか。

○開催日 毎月第1金曜日

※5月と11月は、祝日のためお休み

○時間 10:00～11:30

※申込みや費用の必要はありません。時間内の出入り自由。

※ミルク用のお湯の用意があります。

※1歳以上のお子さんもご一緒にどうぞ。

※フリースペースは通常どおり利用できます。

「子育て」を地域みんなでサポート!

ファミリー・サポート事業、 8月から援助活動開始

会員登録が必要ですよ

事務局には専任のアドバイザーを置き、依頼会員と支援会員の連絡調整を行います。依頼会員には登録の際、随時詳細について説明しますが、支援会員には、午前中3日間連続での研修会を義務付けています。同じ方が同時に両方の会員として登録することも可能です。

なお、お子さんを預かるのは、原則として支援会員の自宅になります。夜間や土・日曜日にも利用できますが、宿泊を伴う預かりは行いません。活動終了後、依頼会員は支援会員に利用料金を支払います。

現在、8月の事業開始に向け、ファミリー・サポート事業の料金や利用時間等の設定について検討中です。詳細については、7月号でお知らせする予定です。

(問合せ) 保健福祉課子育て支援班 ☎83-1222

ファミリー・サポート事業とは?

子育て中のお母さんの中には、「ちょっとした時間、子どもの面倒をみてもらえないかしら?近所の方や義父母に預かってもらうこともできるけど、毎回では気が引けるし。」と思われることがよくあると思います。そのような時に利用していただき、子育てを支援するために、町ではファミリー・サポート事業の開始にむけて準備中です。

ファミリー・サポート事業とは、子どもを預けたい町民の方と預かって良いという町民の方が、それぞれ依頼会員と支援会員として登録していただき、必要な時にファミリー・サポート事務局を通して有料で利用できる制度です。会員として登録すると、次のような場合にご利用いただけます。

- 体調が悪いので、病院に行きたい。
- たまには息抜きに、ゆっくり買い物をしたい。
- 上の子どもの学校行事に出席したい。
- 残業があり、保育園や学童保育の迎えに間に合わない。など



図書館 だより



今月の行事

おはなし会 6日、13日、20日の火曜日
15:30~16:00、子どもコーナー

休館日 毎週月曜日
7日、16日、27日(点検)

寄出張所図書館 月~金曜日13:30~16:00

新着図書

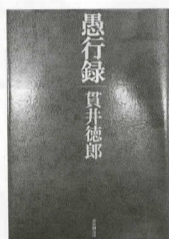
一般書

「オンリーワン」ずっと宇宙に行きたかった 野口聡一
「いらっしゃいませ」 夏石鈴子
「聴導犬・美音と過ごす幸せな日々」 松本江理
「名探偵はどこにいる」 霧舎 巧
「ナスカ地上絵の謎」 F・アヴェニ
「異端の大義」 榎 周平
「裏社会の日本史」 フィリップ・ポンス
「栄光なき凱旋」上・下 新保裕一
「温泉であそぼう」こんな温泉の楽しみ方

今月の1冊

「愚行録」 貫井徳郎 著

一家を惨殺した怪物はどこに潜んでいたのか。複数のエピソードから浮かび上がる人間たちの愚行のカタログ。



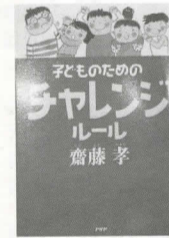
児童書

「世にも不幸なできごと つるつるスロープ」 スニケット
「卵と小麦粉それからマドレーヌ」 石井睦美
「『ナルニア国』への扉」 C・S・ルイス
「アイアンマン」トライアスロンにかけた17歳の青春
クラッチャー
「ふでばこの中のキョウリユウ」 花田鳩子
「エドガー&エレン観光客をねらえ」 オグデン
「しんかいぎょ!」 なかのひろみ
「冒険の科学 熱帯雨林」 ライリー

今月の1冊

「子どものためのチャレンジール」 斎藤 孝 著

例えば、何かをものにした人は、一番いいものを何十回も見る・聴く。微妙な所がわかるようになる。



以上は新着180冊の抜粋です。この広報に掲載された新着図書の展示・予約は2日~8日。10日から貸出します。

* 雑誌のリサイクル3日、17日。1人3冊まで歌謡曲、ガルヴィ、芸術新潮、蛍雪時代増刊。

春の叙勲

4月29日、春の叙勲受章者が発表され、町では2名の方が受章されました。



瑞宝双光章 吉田 琢磨さん(中丸自治会)

吉田さんは、昭和32年から26年4ヶ月公立小学校教諭として、また松田小学校長をはじめとする学校管理職として8年7ヶ月の長きにわたり、学校教育の振興充実のため尽力されてきました。

退職後は、町の幼稚園長、教育委員、教育長などの要職を歴任、町の教育行政の振興に寄与されました。その功績が認められこの度の受章となりました。



瑞宝中綬章 堀 靖夫さん(湯の沢自治会)

堀さんは、昭和30年に外務省に入省後、39年の長きにわたり、外交の第一線で活躍されました。

在職中には、在ヒューストン総領事、在フィジー大使などの要職を歴任、退職後は財団法人日本国際問題研究所専務理事として、国際問題研究や後任の育成に尽力されました。その功績が認められ、この度の受章となりました。

平成19年成人式は 1月8日(月・祝) 開催

来年の成人式は、1月8日(月・祝)成人の日の午前10時から行います。

○対象者 昭和61年4月2日
~昭和62年4月1日生まれの方

※詳細については、12月1日おしらせ号に掲載すると共に、対象者へ直接通知します。なお、住民登録を他の市町村に移している方で、町の成人式に出席を希望する方は、12月1日以降にご連絡ください。
【問合せ】生涯学習課 ☎83-7023

スポーツ大会結果

(敬称略)

第26回 町民バドミントン大会	月日	5月14日(日)
場所	寄中学校体育館	
参加者	54名	9チーム
成績	寄Aチーム	
優勝	茶屋チーム	
準優勝	茶屋チーム	
3位	寄Bチーム	



10周年記念セール第1弾!

「シールDEお買い物Wプレゼント」

セール期間 6月18日(日)~24日(土)7日間

【問合せ】 やっこさんシール会事務局 ☎83-4983

セール期間中、満貼台紙(500円)でお買い物をしてください。10周年の感謝を込めて、シールWプレゼント!!

①満貼台紙1冊(500円)のお買い物に対して・・・
やっこさんシールを **20枚進呈**
(通常500円2枚のところ→10倍の20枚)

②さらに、この期間満貼台紙でお買い物をいただいた中から、抽選でやっこさんシールをWプレゼント致します。

1等 100万円お買い上げ相当のシール(5千枚)
2等 10万円お買い上げ相当のシール(500枚)
3等 1万円お買い上げ相当のシール(50枚)
4等 5千円お買い上げ相当のシール(25枚)

抽選日・場所 6月27日(火)
※賞品受け渡しは、当選者の方に直接発送となります。

セール参加店
福島屋、野村商店、オオサワ、肉の石川、にこらしか、メンズ&レディースキリヤマ、藤屋靴店、市川商店、ナカムラ企画、斎藤茶舗、綿屋旅館、小泉商店、小野商店、シボネ美容室、東洋クリーニング、杉村電機商会、大坂屋呉服店、大松園、サロン・ド・ポール、松田屋靴店、おざわ、ウイステリヤ美容院、大坂屋カバン店、さがみや玩具店、魚音、メイクハウスふかわ、ローレルカギワダ、サントノレ、島村酒店、佐藤青果店、レディースショップブルーピン、ヨコヤマ、サワ石油、盛月堂、くすりの石川、筆屋商店、元祥苑、杉山スタジオ、和田電機、鈴木屋、メリー美容室、魚芳商店、ひかりストア、天神堂薬局、片岡酒店、肉八、総合食品小島、ヒルカワ電気



西平畑公園の催し物

休園日 12、19、20、26日
開園時間 9:00～17:00

ハーブ館工芸教室 (予約制) ※休館日 12、19、20、26日
☎ 85-1177・FAX 85-1176 開館時間9:30～17:00

開催時間 各教室共10時～

①定期教室：ラベンダーのリボン
リボン型のベースにラベンダーのポプリとドライフラワーをアレンジします。
費用 3,000円(税込)

②アロマ教室：ラベンダーを使って!
費用 2,500円(税込)

③ラタン教室：初心者向き③
費用 1,500円(税込)

④陶芸教室：ステップアップ陶芸
費用 4,500円(軽食付き 税込)

⑤フリードライ教室
※費用は問合せください。

6/3～11
ハーブフェスティバル体験教室 (500円・1,000円) もあります。

<6月の各種教室開催スケジュール>

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

左記の同色わくの催しと照らし合わせてください。

自然館 ※休館日 12、19、20、26日 ☎・FAX 82-7345

日	曜	催し物	時間
24	土	◆第2回 生き物講座 ～カブト虫の幼虫を調べる 会場 自然館 対象 小・中学生・一般 申込み 6月21日(水)まで、自然館(☎82-7345)へ 参加者氏名・人数・電話番号をお知らせください。	9:30～11:30

○今月の自然 ～役立つカビ～
梅雨時は、カビの繁殖期。カビは自分のつくった酵素の働きで、澱粉から砂糖を作り、タンパク質をアミノ酸に変えて栄養としています。人間は、カビの酵素の働きを利用して食品や薬品をつくり出しています。代表的なカビはコウジカビで、醤油や酒の原料として用いられ、アオカビはチーズの熟成やペニシリン(薬品)に役立てられています。

子どもの館 ※休館日 12、19、20、26日 ☎・FAX 82-9869

日	曜	催し物	時間	参加
4	日	第153回たぐらが劇場 「ことばあそびと絵かきうた」 歌舞伎のせりふや早口ことばと絵かきうたで遊びましょう	13:30 14:30	入場自由
21	水	文化講座 子どもの館・あしがら塾 「鎮守の森のアオバズク」 古木の森の生き物とその杜の立地について 講師:藪田 拓司さん	10:00 12:00	申込50人
25	日	手づくり広場 「わらじのストラップ」 指導:山崎 保雄さん 材料費:100円	10:00 12:00	申込15人

展示コーナー
・「子どもの館・あしがら塾」より酒匂川の石、鎮守の森の写真ほか
・おり紙コーナー
「たまごのキャラクターせいぞろい」

町民文化センター大ホール催し物

5月23日現在 ☎83-7021

日	曜	催し物	開演	入場料	主催者等
10	土	映画「折り梅」	14:00	1000円	NPO法人 しあわせサービス あしがら 82-8571
18	日	相洋高校吹奏楽部 第26回定期演奏会	13:30	無料	相洋高校 22-0211

※内容・入場券等は、主催者に直接お問い合わせください。
※主催者の都合により、内容が変更される場合がありますのでご了承ください。なお、来館には公共交通機関をご利用ください。
※今月の休館日は、5・7・12・16・19・26・27日です。なお、7日は消防設備点検(午前午後)、16日は電気点検及び館内消毒、27日は受水槽工事のため臨時休館いたします。

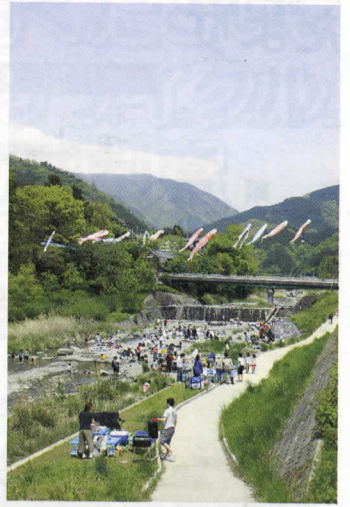


カメラレポート



▲「川の脇にできたこの建物はななに?」
これは、河川の水位を測る水位計と雨量計で、今年3月、中津川に県松田土木事務所により建てられました。これからの梅雨の季節、近隣住民の安全を守るため、河川を見守る役割を担います。

▶5月5日(金・祝)、寄自然休養村若葉まつりが開催されました。第30回の節目を迎えたこのイベント。晴天に恵まれ、近隣そして遠方からも家族連れなど大勢の方が訪れ、新緑あふれる寄でのんびりとした休日の一日を満喫していました。



相談(◆は受付時間)

法律
1日(木)、7月4日(火)
9:15～11:45
《事前予約制》※先着6名まで
役場会議室
※詳しくは、おしらせ号でのご案内します。
【問合せ】庶務班 ☎83-1221

人権・行政
◆10:00～12:00 15日(木)
町民文化センター第2学習室

保健(時間は受付時間)

- ・すくすく育児相談
6日(火) 9:30～10:30
保健センター
- ・3～4か月児健康診査・BCG接種
7日(水)13:00～13:15
保健センター
対象:平成18年2月生まれの乳児
- ・3歳児健康診査
28日(水)12:50～13:15
保健センター

納税

町県民税(1期)
6月30日(金)
国民健康保険税(2期)
6月30日(金)
【問合せ】
町民税班 ☎83-1224
国保年金班 ☎83-1225

※税金等のお支払いは、便利な口座振替をご利用ください。

人口と世帯数

5月1日現在()内は前月比

人口	12,293人(+8)
男	6,048人(+1)
女	6,245人(+7)
世帯	4,504世帯(+13)

戸籍の窓

4月16日から5月15日まで受け付けた方
※掲載承諾者のみ(敬称略)

お誕生おめでとう

赤ちゃん	保護者	地区
馬込 藍梨	宏一	萱沼
佐々木 悠人	英俊	大寺宮地
熊谷 愛華	孝史	神山
鈴木 南々海	隆一	沢尻
川野 隆磨	哲靖	宇津茂
古谷 陽菜	好人	町屋

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区
山岸 透	80歳	弥勒寺
石井 景樹	86歳	新松田
片桐 善男	79歳	宮前
久保寺 光芳	92歳	かなん沢
山岸 勝治	57歳	虫沢田代
岡部 チカ	94歳	土佐原
坂本 央行	74歳	仲町
島村 サワ	101歳	虫沢田代
三橋 陽子	51歳	神山

水道修理当番表

日	業者名	電話
1～7	榎熊沢工務店	☎34-2511
8～14	南渋谷管工	☎89-2528
15～21	南筆屋商店	☎83-0100
22～28	南松田設備工業	☎82-0609
29～30	南加賀設備工業	☎82-4991

この広報誌は、環境保全と資源保護のため、100%古紙を利用したリサイクル用紙を使用しています。また印刷に使われるインクは環境にやさしい大豆インクを使用しています。